



福田 昌弘【所長】
(ふくだ まさひろ)

久しぶりに読書♪⑫

最近読んだお勧め本のご紹介です。

ゆうずどの結末 滝川 さり 著 角川ホラー文庫

何度捨てても戻ってくる本、勝手にページを進めていく
黒いしおり、読んだ人間にしかみえない<化け物>

読者自身が当事者になる

新感覚ホラーです。。

帯にあるとおり、続きが読み

たすぎて、読んだら眠れない

ナンバーワンにふさわしい

作品でした。

興味のある方は是非読んで

みて下さい♪



加藤 忠志
(かとう ただし)

今は何処に

先日、妻の実家に遊びに行った時の事です、
姪っ子と今日の朝からこの近所にサルが出
没したから注意するよう放送があったと話し
ていたので近くにいるかな?と窓の外を見た
ところ少し離れていましたが家の前の畑に
ニュースで話題になっていた片腕のないサ
ルが家の前に
いました、カラスにちょっ
かいを出されていて近く
に落ちていた棒を拾って
振り回して追い払ってい
ましたが、すぐに居なくな
ってしまいましたが、その
後も2.3日出没したそうです。



阿部 友亮
(あべ ともあき)

デカ盛り

川越市にあるデカ盛りで有名な『二代目 蝦夷』に
行ってまいりました!何度か行ったことありますが
'からあげ焼肉丼ちょっと小さめ級'(約1kg)に挑戦
し、完食することが出来ました!!

約1kgなのに小さめ?基準がおかしいみたいで
す、、、とにかくずっとお腹いっぱいその日の
晩御飯は食べずに就寝しました(笑)

普通の量の定食
もありますが、
デカ盛りが好きな
方は是非挑戦して
みてください!



波田野 正
(はたの あきら)
理学療法士

青森のおすすめ!

気温の変化が目まぐるしい最近ですが、私は今年も
「キュンパス」なるチケットを1万円で購入し、新幹
線で青森県まで行って参りました。向かった先は、
テレビでも話題に上がる「鶴亀屋食堂」という大間
のマグロが食べれるお店で、臭みが無い絶品なお
味でした。近くの駅前には足湯と道の駅があるので、
アイス食べて足湯に入り、透き通った広大な海を
眺めてなんて、とても
非日常感を味わえる
おすすめの観光スポ
ットでした。皆様もぜ
ひ青森に行った際に
は寄ってみてくださ
い!





↑ 今月のお店の地図情報 ☆

桜花の候…久方ぶりの広～い余白に何を書いてやろうかとウキウキ半分、今までこんな量の文章をどうやってしたためいたのかと戦々恐々半分の折に、書も心も小春麗らか踊り出させるものは…そうです、甘いものです!

写真は、埼玉県北本市ニツ家3丁目59-1に御座います、薪焼きピッツァとパスタ おいしいケーキ屋さんこと、アンジェラプレイスカフェさんのジェラート添え自家製ケーキメニュー『苺のシャンパンゼリー (税込¥935-)』です。世は正に年度末、師走と同等かそれ以上に東奔西走し、これじゃお師様の足がとれちゃうよとパタパタ走りながら中山道を爆走する日々。嗚呼、我々の愛したのどけき春の日和はいずこ!? ……いや、春は訪れるものではなく自らが自らへ齎すものッ!!そして今まさに奔走している中山道の道沿いには前々から気になっていたカフェがあるッ!!よ～し春はここにあることとする!!!なければ代わりに俺が春になってやる!!! (?) そんな3月半ばの寒暖差の影響で壊れかけのテンションのまま入店した次第でした!!!パタパタ走りて!!!!さて、満開のお花畑は頭の中だけにしておいてほしい戯言もそこそこに本題のゼリーに触れていきますが、まずこの盛り付けのお皿の模様がドレッシングジュなんです!いわゆるお皿にソースで飾り付けをするアレなのですが、実際にこういった装飾を施された甘いものをお出しされると、否応なしにテンションが上がってしまうというものです。いいよお…心が春になってきたよお…(←バカ)。そしてメインのゼリーなのですが、まず器からこんもりと飛び出して苺の揺り籠になっているこの白いふわふわ、ホワイトチョコのクリームなんです…!このクリーム状というのが絶妙で、ミルキーかつしっかりした甘さがありつつも固形のチョコではないため舌に絡みつかない、『品の良い爽やかなまろやかさ』と表現したくなる口当たりでした。それでも甘さは若干強めかな…という印象を受けるクリームなのですが、このクリームの下でゼリーと一緒に食べると一変ッ、途轍もなく丁度いい塩梅に!このゼリーが『シャンパンゼリー』の名を関するに相応しい『炭酸水のゼリー』で、ホワイトチョコのクリームを程よくとかしつつ舌の上でぶるんパチパチと小気味良く踊りだすのです!!この時点で「これもう魔法じゃん!!」という感想だったのですが、これがゼリーの中にごろごろと犇めく旬の苺や葡萄のジェラートと一緒に食べるとそれぞれの甘みと酸味が絶妙に絡み合い、春眠のまどろみも煌びやかに吹き飛ばす、目の覚めるような品位と高級感の協奏曲に…!まさしくお口の中を新春シャンソニショー状態にしてくれるラグジュアリーな一品でした!ちなみに、こちらのアンジェラプレイスカフェさんはピッツァの方もパチパチに美味しい!!(そしてデカイ!!)

黒沢はソロでお腹いっぱい春を満喫しましたが、袖振り合うも縁も多いであろう諸兄諸姉の皆様におかれましては大勢で卓を囲み満開の花…ではなく満開(?)のピザを囲むのも一興でしょう!雪解に芽吹くは花のひとひらに他生の縁。散り際知らずの常春の良縁を温めるひとときをこのお店で、是非…!

黒沢 紫雲
(くろさわ しうん)
義肢装具士

